

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 1 月 20 日(2022.1.20)

【公開番号】特開 2020-54664(P2020-54664A)

【公開日】令和 2 年 4 月 9 日(2020.4.9)

【年通号数】公開・登録公報 2020-014

【出願番号】特願 2018-187882(P2018-187882)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 2 B

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 1 月 12 日(2022.1.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入球口への入球に基づいて判定処理を行う主制御手段と、
前記判定処理で大当たりと判定される確率に対応する設定値を確定させるための操作が可能な操作部と、を備えた遊技機であって、
 前記主制御手段が実装されている主制御基板と、
 前記主制御基板を収容する主基板ケースと、を備え、
 前記主基板ケースは、前記主制御手段を視認可能な窓部を備え、
 前記主制御基板には、前記窓部から視認可能な位置に、前記設定値を表示可能な表示器が
実装されており、
 前記主制御手段は、前記操作部が所定の移動位置から初期位置へ戻されている途中で前記
設定値を確定することを特徴とする遊技機。

30

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機であって、
前記主制御手段は、ドライバを駆動させることで前記表示器に前記設定値を表示可能であ
り、
前記ドライバは、前記表示器の内部に組み込まれていることを特徴とする遊技機。

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の遊技機は、
 入球口への入球に基づいて判定処理を行う主制御手段と、
前記判定処理で大当たりと判定される確率に対応する設定値を確定させるための操作が可
能な操作部と、を備えた遊技機であって、
 前記主制御手段が実装されている主制御基板と、

50

前記主制御基板を収容する主基板ケースと、を備え、
前記主基板ケースは、前記主制御手段を視認可能な窓部を備え、
前記主制御基板には、前記窓部から視認可能な位置に、前記設定値を表示可能な表示器が
実装されており、
前記主制御手段は、前記操作部が所定の移動位置から初期位置へ戻されている途中で前記
設定値を確定することを特徴とする遊技機である。

10

20

30

40

50